

申請・審査にあたり、「財産目録」、「収支明細書」等の作成をお願いします。
なお、準備に時間がかかる場合など、提出が困難なときは、口頭によりお伺いします。

市税徴収猶予申請書

(宛先) 金沢市長

令和8年3月2日

地方税法第15条の規定により、次のとおり徴収猶予の申請をします。

申請者	住(居)所(所在地)		金沢市〇〇町〇-〇 電話番号: ×××(〇〇〇)××××						
	氏名(名称)		株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇						
	法人番号		×××× ×××× ××××						
徴収猶予	税目	調定	課税	通知書番号	期(月)	税額(円)	延滞金(法律に)	「要す」と記入してください。	納期限等
	固定	7	7	1234567890	4	600,000	円	円	R8.3.2 R7.4.30
ようとする金額	猶予を受けたい市税を上記例に合わせて記載してください。 ※行が不足する等により書ききれない場合は、適宜別紙に記載して添付してください。								
	合計		猶予期間は1年以内です。					600,000	円
徴収猶予を受けようとする期間		令和8年3月2日 から 令和9年3月1日							
納付(納入)すべき徴収金		600,000 円							
該当条項	<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第1号) 震災、風水害、火災その他の災							
	<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第2号) 納税者又は納税者と生計を一にする親族の病氣・負傷				<input checked="" type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第5号) 第1項第(4)号に類似する事実があった		
	<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第1項第3号) 事業の廃止又は休止				<input type="checkbox"/>	(地方税法第15条第2項) 法定納期限から1年を経過した日以後に納付すべき税額が確定した		
猶予概要事実及び徴収金を一時に納付(納入)することができない事情の詳細		〇〇の販売店を営んでいるが、〇〇の影響により売上げが減少し、納税資金をねん出することが困難である。 令和〇年〇月頃に、〇〇事業により売上げが見込まれるため、その資金をもって納付する予定である。							
納付(納入)計画		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無							
担保提供		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 猶予申請額が100万円以下のため。							
<備考>		有の場合はその種類を、無の場合はその理由を記入してください。 担保の提供可否については、担当職員にお尋ねください。							

注 延滞金の金額は、この調書作成日までのものです。

- ・書き方がわからない場合は、下記までお尋ねください。
 - ・審査にあたり、職員が電話等で内容確認を行うことがありますので、ご協力をお願いします。
 - ・本件の猶予申請の許可又は不許可の結果については、通知書でお知らせします。
- ※その他、ご不明な点がございましたら、下記までお気軽にご相談ください。
金沢市総務局納税課 電話 (076) 220-2171, 2172, 2173, 2177